

平成 29 年 9 月 11 日

各国公私立大学  
国際担当ご担当者 様

(独) 日本学術振興会サンフランシスコ研究連絡センター

### 2017 年度「在米大学職員研究会」の開催について

平素より、(独) 日本学術振興会 (JSPS) サンフランシスコ研究連絡センターの活動にご協力を賜り、ありがとうございます。

さて、サンフランシスコ研究連絡センターでは、今年度の「在米大学職員研究会」を下記の日程で開催することになりましたので、ご案内させていただきます。

この会は、研修等で米国大学に派遣されている大学職員の皆様のスタッフデベロップメント (SD) の一環として、2009 年から毎年度開催している研修プログラムです。当研究連絡センターが所在するカリフォルニア州は、州のマスタープランに基づき、UC (カリフォルニア大学)、CSU (カリフォルニア州立大学)、CCC (コミュニティカレッジ) という 3 層にわたる公立高等教育を提供し、その 3 層をスタンフォード大学を始めとする私立大学が取り巻くという特徴的な高等教育制度で、世界的にも高い研究成果を挙げています。そのような背景を踏まえ、当研究連絡センターは、「Academia Oriented」な活動を幅広く展開しており、「在米大学職員研究会」は大学の国際化を目指した大学職員の SD として実施しています。

研修等で米国の大学に滞在する大学職員であれば、国公私の別、米国や日本の大学の所属部署、職位、米国滞在期間等に関わらずどなたでも参加可能です。奮ってご参加いただきますようよろしくお願い申し上げます。

### 記

#### ○日時等

日時：2017 年 10 月 23 日 (月) 10:30-

場所：JSPS サンフランシスコ研究連絡センター内 会議室 (2001 Addison Street, Suite 260 Berkeley, CA 94704)

※講師の都合により、今後、変更の可能性があります。

#### ○会の趣旨と内容

本研修は、米国滞在职員の意識向上や動機付け、日本に帰国後のモチベーション向上等につなげていくことを目的としています。今回の研修では、カリフォルニア大学デービス校の藤田斉之氏を講師にお迎えします。藤田氏は、米国の大学で、非ネイティブでありながら英語講師として教壇に立たれているほか、大学間連携業務にも携わられており、教員・職員の両方の立場を深く理解されています。このような経験や知見を共有いただくとともに、日米の大学の教職員の意識の違い等といったテーマも含め幅広く議論を行うことで、参加者の方に今後の米国での研修期間を有意義に過ごすためのヒントを得ていただきたいと思います。

○参加対象者

研修等で米国の大学に滞在する大学職員

※大学職員であれば、国公私、現在や日本の大学の所属部署、職位、米国滞在期間等に関わらず参加可能です。

○講師

藤田 斉之 氏 UC Davis, Director of New Academic Initiatives, Center for International Education

○旅費の支援について

米国内の研修先（滞在先）から本会にご参加いただく参加者には、一定額の旅費（航空運賃）を支援いたします。

○参加申込み

参加を希望される場合には、以下を明記の上、下記連絡先へメールにてお申込みください。

（※：2017年9月中）

- ・参加者氏名、年齢、御連絡先
- ・所属する日本の大学名、部署名、役職（派遣直前のもの）
- ・派遣中の米国の大学名、部署名
- ・本研修に参加する際の出発地

○問い合わせ先

ご不明な点がございましたら、下記連絡先までお気軽にご連絡くださいませ。

以上

(連絡先)

(独) 日本学術振興会 (JSPS) サンフランシスコ研究連絡センター 大山

2001 Addison St. #260 Berkeley, CA 94704

Phone: +1-510-665-1890 Fax: +1-510-665-1891

E-mail: [webmaster@jpsusa-sf.org](mailto:webmaster@jpsusa-sf.org)